

## 休眠預金事業 次世代の「働き」「学び」「暮らし」の 革新的な社会実験を支援する助成事業の内定団体が決まりました

長野県休眠預金等活用コンソーシアム\*が行う、休眠預金イノベーション事業（休眠預金事業における最大規模の事業）の公募について、17の団体から申請書が提出され、審査の結果、今般内定団体が決定いたしました。（今後、資金提供契約の締結を行い、正式決定となります。）

この事業は、「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」に基づき、長野県休眠預金等活用コンソーシアムが資金分配団体となって実施するものです。

\*長野県休眠預金等活用コンソーシアム:公益財団法人長野県みらい基金(幹事団体)、一般社団法人長野県経営者協会、一般社団法人長野県労働者福祉協議会で構成。公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区長野ブロック協議会が協力団体として連携。

### 誰もが活躍できる信州「働き」「学び」「暮らし」づくり事業

- 1 内定団体 7団体〔7つのコンソーシアム〕 (順不同)
  - やさしなのパーソナルステーション事業 <事業名:やさしなのパーソナルステーション事業>
  - ヘル see 佐久イニシアティブ・コンソーシアム <事業名:ヘル see 佐久プロジェクト>
  - 長野県の女性の未来をつくる“暮らす room's”プロジェクト <事業名:長野県の女性の未来をつくる“暮らす room's”プロジェクト>
  - いいコネ W 活性化協議会 <事業名:地域循環再生経済を考える「みみず」的人材の育成事業>
  - ふじみ MaaS 協議会 <事業名:誰もが行き活き! 里山モビリティ&アクティビティ革命>
  - 社会的養護出身の若者自立支援プロジェクト <事業名:社会的養護出身の若者サポートプロジェクト>
  - バイオ炭活用による三方よし(生産者よし、消費者よし、企業よし)プロジェクト <事業名:バイオ炭活用による三方よし(生産者よし、消費者よし、企業よし)プロジェクト>
- 2 各事業の概要 別紙「内定事業の概要」をご覧ください。
- 3 助成総額 1億6,500万円(年額 5,500万円)  
この金額の範囲内で7団体に対して3年間助成します。

#### 【助成事業の概要】

- 助成事業項目 イノベーション企画事業
- 事業実施地域 長野県
- 事業実施期間 2022年度から2024年度の3年間
- 公募期間 2022年2月1日から2022年4月28日まで
- 公募結果 17団体から応募があり、第三者委員による審査の結果内定団体が決定
- 審査項目 ガバナンス・コンプライアンス、事業の妥当性、実行可能性、継続性、先駆性(革新性)、波及・普及効果、連携と対話、社会変革、地域資源の活用、SDGsへの貢献



公益財団法人 長野県みらい基金  
理事長:高橋 潤 担当:中島、轟、矢島  
〒390-0852 松本市島立 1020 松本合同庁舎 2階  
TEL : 0263-50-5535  
FAX : 0263-50-6561  
MAIL : info@mirai-kikin.or.jp